

検査

卵管に造影剤を注入して造影剤が通るかどうかを確認する検査である。造影剤が通らなければ、卵管が詰まっている可能性がある。造影剤が通らなければ、卵管が詰まっている可能性がある。造影剤が通らなければ、卵管が詰まっている可能性がある。

検査

1. 卵管造影検査 (HSG) は、造影剤を注入して卵管が通るかどうかを確認する検査である。
2. HSG は、卵管が詰まっているかどうかを確認する検査である。
3. HSG は、卵管が詰まっているかどうかを確認する検査である。

検査結果

E 腹腔鏡検査（経腹法）

腹腔鏡検査は、不妊原因の原因究明に役立ち最終診断を行うとともに、異常所見を認めた場合にはただちに治療を行うことができる有効な手段である。産婦人科内視鏡手術ガイドラインにおいても、腹腔鏡検査で原因不明不妊症例の骨盤内検査を行うことが推奨されている。

腹腔鏡検査は、卵管が詰まっているかどうかを確認する検査である。造影剤が通らなければ、卵管が詰まっている可能性がある。造影剤が通らなければ、卵管が詰まっている可能性がある。

腹腔鏡検査は、卵管が詰まっているかどうかを確認する検査である。造影剤が通らなければ、卵管が詰まっている可能性がある。造影剤が通らなければ、卵管が詰まっている可能性がある。

2008; 31: 75-9.

- 8) Duffy JMN, Arambage K, Correa FJS, et al. Laparoscopic surgery for endometriosis. *Cochrane Database Syst Rev.* 2014; 4: CD001398.
- 9) Maruyama M, Osuga Y, Momoeda M, et al. Pregnancy rates after laparo-

10) ...
11) ...
12) ...
13) ...
14) ...
15) ...
16) ...
17) ...
18) ...
19) ...
20) ...
21) ...
22) ...
23) ...
24) ...
25) ...
26) ...
27) ...
28) ...
29) ...
30) ...

〈平田貴美子 村上 節〉

5

腹腔鏡（経腹法）による合併症

不妊症の症例に対して行う腹腔鏡に限って生じる合併症はないが¹⁾、出血、他臓器損傷、感染、皮下気腫、血栓症（深部静脈血栓症、肺動脈血栓塞栓症）、高炭酸ガス血症など通常の腹腔鏡の手法によって起こりうる合併症と同じ注意が必要である。しかし、手術中の体位によって起こる合併症では、肩甲骨の痛傷、尿管の圧迫による尿管の狭窄を伴っているため、留意しておく必要がある。特に以下の点に注意する必要がある。

1. 出血

膣とトコラーチーを挿入する際の血管損傷、膀胱や腸管の損傷、大腸切開による出血、膀胱切開時の出血、膀胱デュラート置換時の出血などが起こりうる。

膣とトコラーチーを挿入する際は、膣壁に血管損傷による出血や腸管への圧迫が起きる可能性がある。まずは、膣とトコラーチーを挿入する際に、膀胱内に大腸管の位置を確認し、必要に応じて大腸管の位置を調整することで、大腸管、膀胱や膀胱の損傷のリスクを低減することが可能である。また、膣とトコラーチーを upper part を挿入する際、膀胱内に挿入することができるとの危険性を認識することが重要である。

手術中の体位が原因による大腸切開時に発生している場合がある。特に膣とトコラーチーを挿入する際の圧迫による出血がある。手術中の体位を調整して大腸管の位置を確認し、必要に応じて大腸管の位置を調整することで出血のリスクを低減することが可能である。

手術中の体位による出血の場合、出血の量や位置を確認していることが多く、止血剤を投与して出血を止めるために注意。また、尿管を挿入する際に尿管の位置を確認して出血がある。

膀胱デュラート置換時の出血は、膣とトコラーチーを挿入する際の出血、膀胱切開時の出血、膀胱デュラート置換時の出血などが起こりうる。膣とトコラーチーを挿入する際は、膀胱内に大腸管の位置を確認し、必要に応じて大腸管の位置を調整することで出血のリスクを低減することが可能である。また、膣とトコラーチーを upper part を挿入する際、膀胱内に挿入することができるとの危険性を認識することが重要である。

文献

- 1) 日本産科婦人科内視鏡学会, 編. 産婦人科内視鏡手術ガイドライン 2013 年版. 2 版. 東京: 金原出版; 2013. p.34.
- 2) Saeki A, Matsumoto T, Ikuma K, et al. The vasopressin injection technique

〈平田貴美子 村上 節〉